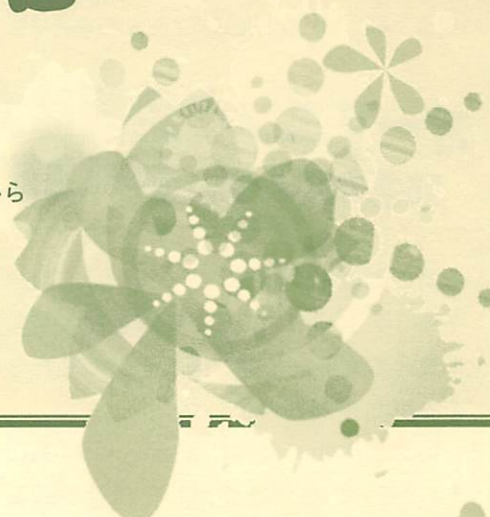


DAWN通信 第2号

ドーンつうしん

財団法人大阪府男女共同参画推進財団は

「男女が対等な立場で、あらゆる分野に参加・参画できる社会づくり」の視点から
多様な価値を受容し、一人ひとりが持てる力を最大限に発揮できる
真に豊かな社会の実現に貢献します



日米とも思いは同じ ～米国研修「女性のリーダーシップ」に参加して～

2009年1月下旬から3週間、アメリカ国務省主催の「インターナショナル・ビジター・リーダーシップ・プログラム（IVLP）」に参加しました。IVLPは世界各国から招聘され、「政治」「農業」「IT」など幅広い分野の関係機関を訪問。日米間では60数年以上継続されています。

オバマ大統領就任直後で沸くアメリカ、ワシントンDC、ニューヨーク、インディアナポリス、デンバー、ロサンゼルス連邦州政府、企業、NGO、大学、メディアなど約40機関を訪問しました。ジェンダー問題解決に向けたプログラムはそれぞれに特徴があり、地域性をふまえ、多様な立場の女性、移民、ティーンエイジャーの女子などを対象に、就労や生活支援、キャリア教育などについて、地域の関連機関と協働しながら実施されています。

とりわけ、理念への熱い思いと行動力を併せもつNGOの女性リーダーたちとの出会いがとても印象深く、社会的意義のある仕事をビジネスラインに乗せ事業展開していくこと、寄附者や賛同者を獲得し連携・協働機関を拡大していくこと、理事と多くのボランティア、地域を巻き込んで盛り上げていく組織運営の手法、そのリーダーシップはお見事です。当財団の事業紹介をし、

お互いの課題を共有し合い、多くの刺激、勇気と元気をもらいました。

アメリカと日本では社会・文化的、制度等に違いはありますが、ジェンダー問題解決のための思いは同じ。そのように渡米中の訪問先で何度も確信を持ちました。参考になったプログラムは当財団事業企画に反映させ、今後もこのネットワークを活かしていきたいと思っています。



デンバー(コロラド州)のNGO「Dress for success」のリーダーと

財団法人大阪府男女共同参画推進財団 企画推進グループ
チーフ 仁科 あゆ美

目次

日米とも思いは同じ ～米国研修「女性のリーダーシップ」 に参加して～	1
特集： はなみずきキャリア塾が スタート	2
講座・イベントのご案内 (7月～9月)	3
ドーンセンター情報	4
主催事業報告	5
賛助会・寄附のご案内	6

女性のワーク&ライフの充実をめざす

はなみずきキャリア塾がスタート!

「はなみずきキャリア塾」は、女性が「働くこと」「生活すること」の充実をテーマに、生涯にわたってキャリアを創る力、自分の生き方・働き方を選び取るのに必要な力を獲得し、関西で働く女性のネットワークづくりをめざす、当財団の新しい企画です。

(助成：ACCJ(在日米国商工会議所)関西支部、協力：働く女性のネットワーク「よこの会」、ACCJ・ウィメン・イン・ビジネス委員会)

オープニング企画は大盛況 95名のお申込み、会場は熱気で一杯!

第1部は基調講演「ワーク・ライフ・バランスと女性のキャリア」。川口章先生(同志社大学教授)は国際比較を交えながら、企業、国、そして私たちは何をすべきかをお話してくださいました。

第2部は働く女性によるトーク「私のキャリアの創り方」。自分の価値を見出し、行動を起こして、組織の中



「ワーク・ライフ・バランスと女性のキャリア」について話す川口章さん

でキャリア形成されてきた野上麻理さん(P&Gマックスファクター合同会社プレジデント)、転職を経て起業、社外にネットワークを構築、フェアトレードの視点を持ちNGOにも関わっておられる高津玉枝さん(株式会社トッピング代表取

締役)、1つ1つの言葉に元気を頂きました。八木早希さん(毎日放送)には、これから1年間、第1部コーディネーターとしてお世話になります。

参加者からは「ワーク・ライフ・バランスの概念がよくわかった」「キャリアの創り方について多くのヒントが得られた」「スピーカーの方々の考

え方、行動の仕方、人間関係の築き方がとても参考になった」「女性たちとネットワークしていきたい」などの声が寄せられました。

これから1年間にわたり当塾を開催する中で、たくさん



コーディネーターの八木早希さん

の女性たちがドーンセンターで出会い、互いに刺激を受け、元気と勇気を得ていくことでしょう。この「はなみずきネットワーク」により、きっと何かが生まれるはず。そんな予感がしています。



「私のキャリアの創り方」についてトークする野上麻理さん(左)と高津玉枝さん(右)

はなみずきキャリア塾 年間予定

定員：各日女性50名/参加費A、B、C各7,000円、各日2,500円
※テーマは変更になることがあります。詳細は別途チラシ・HPをご覧ください

【A 私を鍛える】 2009年5月~7月

- 5/23 ■社会に通用する「私」として働く
- 6/27 ■感性を磨く
- 7/25 ■コミュニケーション力を高める

- ファッションと女性
- アートを楽しむ 1
- 多様な視点から「世界」を読む 交流会

【B 私の能力を磨く】 2009年8月~10月

- 8/22 ■専門力を高める
- 9/26 ■情報を収集し、活用する力を養う
- 10/24 ■ネットワークを築く

- アートを楽しむ 2
- ワーク・ライフ・バランス~オーストラリアの視点から~
- 旅を楽しむ 交流会

【C 女の仕事を考える】 2009年11月~2010年1月

- 11/28 ■私の力を活かす
- 12/26 ■決断する
- 1/23 ■働き方を選ぶ

- 街に住まう
- 働く女性のメンタルヘルス
- 自分らしさとメイクアップ 交流会

【D 人間関係を築く】 2010年2月~3月

- 2/27 ■頑張り主義、完全主義を排す
- 3/27 ■感情をコントロールする

- 家族について
- 社会貢献をする 大交流会

大阪府受託事業

7/2(木)～

女性関係相談事業 担当者研修講座

女性を対象とした相談事業にたずさわる職員が、女性の悩みの背景にあるジェンダー問題を理解し、女性相談の特徴や関係機関とのネットワークの実際について具体的に学び、相談事業の運営に役立てるための講座です。

- 日 時：2009年7月2日・16日・30日
隔週木曜日・午後
- 会 場：ドーンセンター大会議室1（4F）
- 対 象：女性を対象とした相談事業に関わる
事業担当者及び相談員・40名程度

* 詳細は、チラシ・ホームページ等でお知らせします

自主事業

7/9(木)

米国国務省主催

「インターナショナル・ビジター・リーダーシップ・プログラム」参加報告会

アメリカの女性たちは、いま

上記プログラムにおいて「新しい日本のための女性のリーダーシップ」をテーマに、当財団の仁科が米国5都市を訪問。連邦政府・NGO・大学・企業などジェンダー問題解決、女性支援に取り組む計40機関の女性リーダーたちと意見交換する機会を持ちました。その報告会を開催します。

- 日 時：2009年7月9日（木）
14：00～16：00
- 会 場：ドーンセンターセミナー室2（5F）
- 対 象：テーマに関心のある女性関連施設職員、
NPO関係者など
- 参加費：1,000円
- 協 力：関西アメリカンセンター

第6回「はなみずき基金」事業

7/3(金)・4日(土)

第32回 ドーン・シネマクラブ 上映作品「オリンダのレストラン」

人生はまだ終わっていない—、地球の反対側・アルゼンチン、ブエノスアイレスにある小さくて味わいのあるレストランを舞台に、女主人・オリンダと人々のふれあいを描くヒューマン・ドラマ。アルゼンチンのお料理も魅力的です。



アルゼンチン映画批評家協会賞 2003 監督賞・主演女優賞・助演女優賞受賞、モスクワ国際映画祭 2001 最優秀作品賞受賞ほか

- 日 時：2009年7月3日（金）14：00／19：00、4日（土）11：00／14：00
- 会 場：ドーンセンター視聴覚スタジオ（5F）
- チケット：前売り1,000円 当日1,300円

* 賛助会員は当日でも前売り料金



大阪府受託事業

8/5(水)～

学校教員のための研修プログラム

2009年3月末に発表された政府の男女共同参画会議の報告では、相対的貧困率は全年齢層で男性より女性が高く、性別役割分業による女性の生活困難リスクの顕在化を示しています。

その社会背景と実態を把握し、教員それぞれの立場でどのように取り組むことができるかを考えます。

- 時 期：＜小中学校教員対象＞8月5日（水）10：00～15：30
＜高校教員対象＞8月18日（火）10：00～12：30、
19日（水）10：00～16：00

●会 場：ドーンセンター特別会議室（5F）

* 詳細は、別途チラシ・ホームページ等でお知らせします

次世代育成事業

8～9月

2009 夏期インターンシップ ・プログラム

ジェンダー格差や男女共同参画に敏感な視点を持ち、社会で活躍する次世代の育成をめざすインターンシップ。

財団職員による特別講義や、企画会議への参加、事業運営などを体験しながら、ドーンセンターの現場から見える社会のさまざまな課題について考えます。

報告書は財団ホームページで公開予定。学生の成長ぶりにご期待ください！

共催事業

8/26(水)・27(木)

配偶者からの 暴力被害者支援基礎セミナー

配偶者暴力相談支援センター、女性/男女共同参画センター等で相談業務を担う担当職員等を対象に、DVに関する質の高い相談対応をめざし、基礎的知識・技術を習得するための実践的な基礎セミナーを実施します。

- 日 時：2009年8月26日(水)・27日(木)
- 会 場：ドーンセンター
- 主 催：内閣府、独立行政法人国立女性教育会館、(財)大阪府男女共同参画推進財団

*詳細は、チラシ・ホームページ等でお知らせします

マイクロソフト社助成事業

9/12(土)

チャレンジする女性のための 就労応援フェア

マイクロソフト社助成事業「チャレンジする女性のためのパソコン講座」終了後に参加する、就労に向けたエンパワーメントのための楽しい事業。仕事探しの不安を解消し自信を深めるための講座や、子どもと一緒に楽しめるプログラムなどもご用意します。

- 日 時：2009年9月12日(土)
13:00～17:00
- 会 場：ドーンセンター
- 定 員：40名

プログラム

- 「メイク・ワンポイント・アドバイス：私に似合う色は？」
- 「プロに教わるスキンケア」「リラックス体操」
- 「面接のコツ」「グループカウンセリング」他

*詳細は、チラシ・ホームページ等でお知らせします

(財)地域創造 平成21年度地域の文化・芸術活動支援事業/第7回「はなみずき基金」事業

9～10月

第15回 女性芸術劇場

女性たちに捧げる：現代演劇とダンス

●現代演劇

日時：2009年9月18日(金)～20日(日)

「雑草ワルツ」作＝高橋恵(虚空旅団)

演出＝岡部尚子(空晴)

出演：虚空旅団、

NPO法人大阪現代舞台芸術協会関係者

●ダンス

日時：2009年10月2日(金)～4日(日)

出演：千日前青空ダンス倶楽部ほか

協力：NPO法人DANCE BOX

*講演時間、チケット料金等の詳細は後日広報します

ドーンセンター情報

●「府立男女共同参画・青少年センター」になって

ドーンセンターが「大阪府立女性総合センター」から「大阪府立男女共同参画・青少年センター」に機能拡大したため、4月28日、センター壁面の看板が新しくなりました。

これからは、若い世代の方々にもどんどん利用してもらえるセンターをめざします。



●5月から一時保育が再スタート！

4月は中止となっていたドーンセンター利用者のための一時保育が「新プラン」で5月から再スタートしました。

日時：毎週木曜日 9:30～12:30
(8/13、9/24、12/31、2/11は除く)

保育料：1時間500円

対象年：1歳～就学前まで

申込み：利用希望日の前月1日から1週間前まで

【お問い合わせ先】

NPO法人関西子ども文化協会 TEL:06-6460-1621

●情報ライブラリーへのミニコミ紙・

ニュースレターの寄贈ありがとうございます！

寄贈団体様一覧

2009年5月20日現在

- I 女性会議
- おんな労働組合(関西)
- 家庭と仕事ネットワーク
- 国際婦人年大阪の会
- NPO法人こころの子育てインターねっと関西
- 子育てとしごとと息抜きを楽しむ会
- NPO法人ささえあい医療人権センターCOML
- NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西
- NPO法人女性と子どものエンパワメント関西
- NPO法人児童虐待防止協会
- 政策を提言する女性の会
- セクシュアルハラスメントと闘う労働組合ばあぶる
- 全国フェミニスト議員連盟
- 日本子宮内膜症協会
- 日本女性学研究会
- 財団法人日本女性学習財団
- 財団法人日本性教育協会
- 働く女性の人権センター いこ☆る
- ハンド・イン・ハンドの会
- 売買春問題ととりくむ会
- ふえみん婦人民主クラブ 大阪支局
- 北京JAC
- メンズセンター
- モモの家
- ワーキング・ウィメンズ・ネットワーク

ピックアップ

主催事業報告

第31回ドーン・シネマクラブと、海外女性監督ドキュメンタリー作品の収集・加工・販売のご報告です。

第5回「はなみずき基金」事業

第31回 ドーン・シネマクラブ

「ブラジルから来たおじいちゃん」

栗原奈名子監督の「ブラジルから来たおじいちゃん」を3回上映し、同監督によるトーク「私が映画をつくるとき」およびデビュー作「ルッキング・フォー・フミコ」の上映も行い、計98名の方々にご参加いただきました。アンケートでは「とても温かい気持ちになりました」「個人の歴史こそが世界をつなぐというテーマを考えているので興味深かった」などの声をいただきました。

(2009年5月15日、16日上映)



ドーン・シネマクラブでは、女性監督や女性の視点に立つ映像作品を定期的に上映しています。ぜひご参加ください。



はなみずき基金
HANAMIZUKI FUND

海外女性監督ビデオ 新作が完成、好評発売中！

「Fashion Resistance ～暴力を着る～」

今や主流となったミリタリーファッション。「カッコいいと思った」「迷彩柄はパワーや安心感を与えてくれる」と答える人たち。軍事的な外交方針を疑問視している人でさえ、迷彩柄に身を包んでいる現実がある。私たちが普段無意識にしていることは、実は社会



に大きな影響を与えているかもしれない。あるいは知らず知らずのうちに社会の求めるイメージどおりに動いているのかも知れない。あたりまえだと感じていた日常が振り返させられる。

販売価格(個人) 5,000円
(上映権付)10,000円

【問い合わせ先】企画推進グループ TEL:06-6910-8615

2008年度 賛助会決算報告

賛助会費は下記のような事業の実施に活用させていただきます。

■収入

個人会員	41人	80口	240,000円
企業会員	1件	1口	10,000円
非営利団体会員	4件	4口	20,000円
合計			270,000円

■支出

「インターネットリテラシー講座」	11,000円
「フェミニストカウンセリング 専門講座」	100,000円
「事務局経費」	159,000円
パンフレット・消耗品・メール便	
合計	270,000円

収支差額	0円
次年度繰越額	0円

賛助会員になりませんか!

財団の活動主旨に賛同し、共に歩んでいただける方の入会をお待ちしております。会員になるとニュースレターが届くほか、主催講座・イベントの一部に賛助会員価格でご参加いただけます。

【年会費】(4月から翌年3月までの年度制となります)

・個人	一口	3千円
・団体	企業等	一口 1万円
	非営利団体	一口 5千円

【振込先】

郵便振替口座 00900-9-155214
 口座名 ざいだんほうじんおおさかふだんじょきょうどうさんかくすいしんざいだん
 財団法人大阪府男女共同参画推進財団

☆通信欄に『賛助会員 年会費(口数)』と、お名前、ご住所、電話番号、メールアドレスをご記入ください。

【問い合わせ先】総務グループ TEL : 06-6910-8625

入会・継続ありがとうございます!

2009年度 賛助会員のみなさま

2009年5月20日現在

■個人

川上 清/溝手 伸子/黒田 昌子/谷岡 文香/
 伍賀 借子/黒瀬 友佳子/森 俊江/
 正路 怜子/松田 隆雄/吉岡 重彰/
 二木 洋子/石元 清英
 他16名(敬称略・入会順)

■団体

I 女性会議大阪
 特定非営利活動法人リトミック研究センター
 特定非営利活動法人 ハーティ
 オパールネットワーク大阪
 特定非営利活動法人大阪府中途失聴・難聴者協会
 メンズサポートルーム
 特定非営利活動法人関西子ども文化協会
 特定非営利活動法人大阪市難聴者・中途失聴者協会
 (社)日本消費生活アドバイザー
 ・コンサルタント協会西日本支部
 2060年の会
 浪花勤亭流同好会
 特定非営利活動法人南大阪サポートネット
 B P W大阪クラブ
 特定非営利活動法人生きがい大阪
 劇団シルバームーン
 特定非営利活動法人心のサポート・ステーション
 大阪心のサポートセンター
 他9団体(入会順)

■ご寄附

特定非営利活動法人高齢者外出介助の会
 みどり会
 他1名

* ご了承いただいた方のみ掲載しています

寄附を受付けています

現在受付けているのは用途を財団にご一任いただくもので、事業の運営に有効活用させていただきます。ご寄附は賛助会費とは違い期限などありません。どなたでも500円から受付けています。

【問い合わせ先】総務グループ TEL : 06-6910-8625

お便り募集! 「DAWN通信」へのご意見・ご感想などお寄せください。 info@ogef.jp